令和6年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	しゃくなげ湖まつり		事業経緯	継続	実施体制	後 援	担当所	属 湯沢支所
事業名 (大項目)	地域づくり活動促進事業	分類名 (中項目)	地域活性	化·振興支援事	業	事業区分	キャンペーン、〇〇月間

1. 事業目的

森林が有する緑の空間、ダム湖を中心とするオープンスペースは、国民共有の貴重なレクリェーション資源となりうることから、この自然の魅力を広く国民に提供することによって、治山治水、森林の整備等の重要性について理解と関心を深めることは有意義である。このため、7月21日から31日までを「森と湖に親しむ旬間」として、全国のダムでイベントを実施しているものである。

2. 事業実施体制

主催:しゃくなげ湖まつり実行委員会

南魚沼市、林野庁中越森林管理署、国土交通省三国川ダム管理所、 (一財)しゃくなげ湖畔開発公社(事務局)

後 援:(一社)北陸地域づくり協会、魚沼漁業協同組合六日町支部会五十沢分会、 しゃくなげ湖畔を楽しむ会

3. 事業実施概要

日時: 令和6年8月4日(日) 10:00~15:00

場所:三国川ダム・わらびの運動公園(しゃくなげ湖)

実施概要:

- ① 三国川ダム探検隊(ダム監査廊見学)
- ② ちびっこ広場(かき氷・ゲーム)
- ③ 木工教室(クラフト体験)
- ④ 魚のつかみ取り(ニジマス)・メダカすくい
- ⑤ 屋台村(キッチンカー)

参加者:のべ500人超(① 130、② 90、③ 80、④ 215)

4. 事業実施による効果(評価・貢献度等)

本事業は平成5年より毎年実施しているもので、コロナ禍の休止期間を経て今回、5年ぶりに開催した。

森林が有する緑の空間、ダム湖を中心とするオープンスペースは、国民共有の貴重なレクリェーション資源として多くの人を集め、地域活性化・振興に寄与している。また、多彩なプログラムを通じ、治山治水、森林の整備等の重要性について、参加者の理解と関心を深めることができた。



木工教室



屋台村(キッチンカー4台)



魚のつかみ取り